

明治大学大学院国際日本学研究科特別講義

ハイブリッド 格闘ファンタジーの 誕生

Balak · Sanlaville · Vivès



マンガ×バンド・デシネ
= 「ラストマン」

2016年10月21日(金)

18時00分～20時00分

明治大学

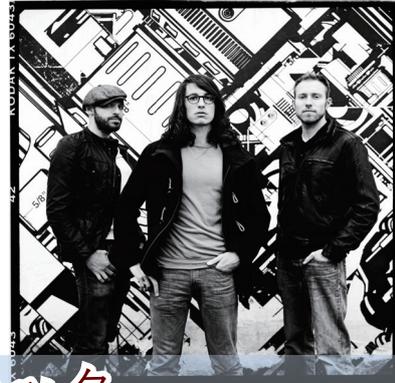
中野キャンパス

高層棟5階

515教室

入場無料 通訳付

一般来場者歓迎



講師 バラック

バスティアン・ヴィヴェス

ミカエル・サンラヴィル

3人のバンド・デシネ(フランス、ベルギーのマंगा)作家がチームを組んで制作する「ラストマン」は、彼ら自身が親しんだ日本のマンガを念頭に置きながら制作されてヒットし、アニメ、ゲームへとメディアミックス展開もなされている。この特別講義では、バンド・デシネの要素と日本マンガの要素を合わせ持ったハイブリッドなスタイルの作品の創作の秘密が語られる。

1979年生まれ BALAK バラック、1984年生まれ Bastien VIVÈS バスティアン・ヴィヴェス、1982年生まれ Michael SANLAVILLE ミカエル・サンラヴィルの三人は、ゴブラン映像学校でアニメーションを学んだ同級生。それぞれバンド・デシネ作家としてデビューした後、2013年以降チームを組んで「ラストマン」の制作を行っている。

